

新居浜ロータリー会報

SEPTEMBER
2024

9



ガバナー公式訪問 9月5日

- クラブ基本方針
《'24- '25》 | 地域のための奉仕で
公共イメージの向上を図ろう
- 国際ロータリーテーマ
《'24- '25》 | ローターリーのマジック

目		次	
弁論大会報告			
第一席 孤独の輪から抜けた私 ……………	4	新居浜ロータリークラブ 入会のご挨拶 ……	7
弁論大会報告			
第二席 「描くこと」、そして「見ること」 ……	4	写真 IAC年次大会 ……………	8
弁論大会報告			
第三席 命のバトン ……………	5	写真 米山功労者 東田桂典会員 ……………	8
ガバナー補佐訪問 ……………	6	例会記録 ……………	9
イングリッシュ・サマースクールに参加して ……	7	ニコニコBOX ……………	10

◆◆◆◆◆ 2024年 8・9・10月例会と行事予定 ◆◆◆◆◆

8月 会員増強 ・新クラブ結成推進月間	9月 基本的教育と識字率向上月間 ・ロータリーの友月間	10月 経済と地域社会の発展月間 ・米山月間
1日 ・内部卓話 新入会員 (伊藤浩二会員) ・情報雑誌	5日 【新居浜南RC合同例会】 ・会長幹事懇談会 (11:30~) ・ガバナー公式訪問 ・卓話 (ガバナー) ・記念撮影 (13:35~)	3日 ・会員スピーチ (長岡一路会員) ・情報雑誌
8日 ・中学生弁論大会報告 (青少年) 家庭集会 (18:30~) 職業・国際・財団 米山	12日 ・外部卓話 (人間尊重) ・情報雑誌 家庭集会 (18:30~) 社会・人尊・青少年 RA・IA	10日 ・内部卓話 (米山奨学生) 家庭集会 (18:30~) (クラブ奉仕・親睦・SAA)
15日 特別休会	19日 ・研修・協議会報告	17日 特別休会
22日 ・ガバナー補佐公式訪問 ・卓話 (ガバナー補佐) ・クラブ協議会 (13:40~14:40)	26日 【移動例会】 (12:00~) ・会長杯コンペ (新居浜CC) *時間注意! ・会長杯表彰式&懇親会 (19:00~)	24日 ・会員スピーチ (飯尾泰和会員)
29日 ・IAC年次大会報告 (インターアクト)		31日 ・社会奉仕功労者表彰 ・外部卓話 (社会奉仕)
3~4 8 19 12 ・IAC年次大会 (松山市) ・あかがね算数・数学コンテスト ・English Summer School (青少年) ・東予RC50周年記念ゴルフコンペ	12 14 ・職場訪問 (住友金属鉱山東予工場) ・クラブ活性化セミナー (オークラホテル丸亀) ・4RCゴルフ (東予RC)	6 11 19 ・花の種配布 (社会奉仕) ・えひめ学園運動会 (青少年) (山根体育館) ・赤い羽根募金 (社会奉仕) ・今治RC90周年記念行事

2024 - 25年度

8月中の出席成績

例会日	区分	会員数	出席 人数	欠会 員数	出席 率	メーキャップ数	修出 席率	正率	来 訪 ロータリアン
1日		68	54	14	79.41%	11	100.00%		0
8日		68	58	10	85.29%	4	100.00%		0
22日		69	56	13	81.16%	11	100.00%		0
合計		205	168	37		26			(カード 0)
平均		68.33	56	12.33	81.95%	8.67	100.00%		(累計 0)

持ち回り理事会報告

幹事 吉田達哉

日時：令和6年8月1日(木) 12:00～ 議題および内容
場所：リーガロイヤルホテル新居浜 1) 新会員の入会について
諮問人員：9名

定例理事会報告

幹事 吉田達哉

日時：令和6年8月8日(木) 12:00～ 議題および内容
場所：リーガロイヤルホテル新居浜 1) ポリオプラス・ソサイエティ (PPS) 寄付について
諮問人員：11名 2) 9月12日職場訪問(住友金属鉱山(株)東予工場) バス送迎について
3) 親睦旅行について

🌟 今月のこの瞬間 🌟



■ 9月12日 ■

職場訪問
(住友金属鉱山(株) 東予工場)

孤独の輪から抜けた私

新居浜市立川東中学校 井 上 はるひ



「発達遅延」という言葉を聞いたことがありますか。それによって、言葉をすぐに理解できなかったり、視覚、聴覚、嗅覚、味覚、触覚などの五感が、過敏に反応してしまったりすることがあります。私は幼い頃から

大きな音に強く反応したり、初めて見るものに恥ずかしさや不安を覚えたりすることが多くありました。

二歳半になったころ、私が歩かないことを心配した家族が、小児科を訪れ、作業療法士の先生の指導のもと、歩く訓練がスタートしました。そのときの先生のお話で、歩けないことで脳の発達が進まないということを両親は知ります。さらに、そのときすでに一年ほどの発達遅延があることを告げられました。

五歳になると、言葉がうまく話せていないことがわかり、言葉の教室に通うことになりました。

その頃の私は、特に男の人に対して恐怖を強く感じることもあり、女性の先生でないとうまく話すことができなくなっていました。そんな中、私の扁桃腺が肥大し、酸素が脳に通りにくい状態となり、発達の遅れに影響していることが改めて確認されたのです。摘出手術は怖かったけれど、それまでに比べて格段に呼吸が楽になったのです。

しかし、成長していくにつれて、周りが見えやすくなったがゆえに、私は自分の「から」に閉じこもっていくようになります。みんなの前で話せなくなったり、給食も自分が思うように食べることができなくなったり。そんな自分の状態を「悔しい」と思い続ける日々でした。

そんな私が変わるきっかけになったのは、二人の先生との出会いです。一人は、小学校五年生の

ときに出会った、とても可愛くて、強い意志のある女の先生。私にとっては憧れの存在でした。その先生の言葉の一つ一つが私の心を救ってくれました。一人でいることが多かった私に、話しかけてくれた数々の言葉。「一緒にドッジボールしよう。」「トランプでババ抜きしよう。」、そうやって、みんなと遊ぶ楽しさを先生が教えてくれて、私の「から」を破るきっかけをくれたのです。

もう一人は、中学校で出会った男の先生。環境が変わり、また自分の「から」に閉じこもりつつあった私でしたが、その先生の学びが深い授業やユーモアあふれる話に触れ、勉強が楽しく感じられるようになりました。男の先生が苦手だった私にとっては、とても大きな転機でした。授業が楽しい、ワクワクする、そんな中で私には「結果を出す」という新しい目標ができました。前を向くことができるようになった私は、授業での発表、人の前で自分の意志を告げることが苦痛ではなくなっていました。

周りより遅れていた過去、周りに敏感になり。何もできなかった過去、これらの過去を経て、今の自分がいます。幼いころから、恐怖や不安が大きかった私ですが、素敵な出会いのおかげで自分の「から」を破ることができたのです。そして、私には自分の将来が見えるようになりました。私の夢は、教師になることです。一人一人の生徒の小さな変化にも気付いて、気持ちに寄り添うことができる、そんな先生になりたいです。

一歩踏み出すことの大変さと、乗り越えたときの喜びを私は知っています。何事も挑戦することに最初は抵抗があるかもしれませんが、少しずつ前進して新しいことにも挑戦していく力がみんな一人一人の中に必ずあります。小さな一歩が必ず大きな成功へとつながると信じて。

第二席

「描くこと」、そして「見ること」

新居浜市立船木中学校 鴻 上 采 芭



『見る』ってどういうことだと思う？」絵の先生に聞かれたとき、私は何も答えることができませんでした。「見る」とは、目で見ること。それ以外に何かあるんだろう。全く分かりませんでした。

私は、小さい頃から絵を描くことが大好きです。もっと上手になりたい。そう思い、中学生になってから、「あかがね」のデッサン教室に通うようになりました。

初めてデッサン教室に行った時、目に入ったのは、イーゼルとモチーフでした。イーゼルとは絵を描く時にキャンバスを立て掛けておく台のこと

です。実物を見てすぐテンションが上がりました。今回のモチーフは、真っ赤な一輪のバラです。私は張り切って描き始めました。

しかし、いざ描こうとすると、思うように描けません。これまで私は、自分の頭の中のイメージで絵を描いてきました。だから、実際に目の前にある物を見ながら、しかも、手元の画用紙を見ないで描くなんて、難しすぎます。それに、鉛筆は、普段字を書いている持ち方ではダメで、上から持つ。机の上ではなく、立て掛けてある画用紙に描く。一生懸命実物を見ながら描きましたが、全然似ていません。ショックでした。

静かな教室に、他の人の鉛筆の走る音だけが聞こえてきます。その静けさに私は押しつぶされそうになりました。小さい頃から持っていた絵に対する自信。その自信がなくなっていきました。

その時です。「『見る』ってどういうことだと思う？」答えられない私に、先生は「もちろん、目で見ることこそそうだし、触ったり、匂ったりすることも、見るということなんだよ。」私には全く理解できません。不思議そうな顔をしていると、「周りの人をよく見てごらん。」とおっしゃいました。

教室にいる生徒たちは皆、自由にモチーフに近づいて触ったり、匂いを嗅いだりしています。私もバラに近づき、そっと触ってみました。あっ、柔らかない。バラってこんな香りだったんだ。周り

の人たちの絵を見て、更に驚きました。皆同じバラを見て描いているのに一人一人違うバラでした。どの絵も本物みたいです。私も自分のバラが描きたい。こうして衝撃的な私のデッサン教室一日目が終わりました。

何回目かの授業の後、先生から、色々な形をした積み木のようなものを渡されました。家でも描いてごらん。色んな方向から見ると、手で触ると、質感、自分が感じたものを意識して描く。何度も何度も練習しました。手触りや匂い、そのものの声を聞く。目で見ることだけが見ることじゃない。何となく分かってきました。視覚だけでなく五感全てを使って描く。そうすれば、そのものが持っているものを、私自身がどう感じているか、見ている人に伝わる絵になる。そう感じました。

「見る」って奥が深い。私は、まだ人物画を描いたことがありません。その人を見て、感じて描く。表面から見えるものだけが、その人の全てではない。私はこれまで、人の一面だけを見てこの人はこういう人だ、と簡単に決めつけることがありました。私にも色々な面があるのに。相手をよく見て、よく知り心の声を聞く。それが「見る」ということ。それが先生の問いに対する私の答えです。考えれば考えるほど、絵は難しい。だからこそ面白い。

私は今、絵を描くことに夢中です。

命のバトン

新居浜市立中萩中学校 岩 崎 葵



五十一センチ、三千四百四十グラム。これは十五年前、私が生まれたときの身長と体重です。生まれてからこれまで大きな病気やケガをすることもなく、もう中学三年生。勉強や部活動で忙しく、慌ただしい日々が過ぎていきます。私にとってのそんな毎日は、少し前まで「当たり前のこと」でした。ですが、私はあることをきっかけに、実はそうではないと知りました。

私の夢は助産師になることです。それは命が誕生する場に立ち会える仕事で、本当に素敵だと思うからです。自分が生まれた日の映像を初めて見た時のあの感情を、私は今でもはっきり覚えています。生まれたばかりの私を抱いた母、その隣には父と姉。そしてたくさんの「おめでとうございます」の声がして、私の誕生を心待ちにしていた人達の気持ちが伝わり、胸がいっぱいになりました。命を懸けて私

を生んでくれた母に感謝すると同時に、出産という大仕事に挑むたくさんのお母さんたちを支える仕事に就きたいと考えるようになりました。

そんな時、母から勧められた一冊の本。そこに書かれていたのは、輝く命の誕生とは、全く違うものでした。あるボランティアサークルが作る小さなベビー服。それは様々な原因から、産声を上げることができなかった赤ちゃんのためのものです。突然我が子を失ってしまったお母さんの心に寄り添うため、そのサークルは小さな小さなベビー服を作っているのです。

命の誕生は尊く幸せなもの。しかし、それは当たり前のことではなく、辛く悲しいこともあります。それは「命と向き合う仕事」を目指す私にとって、避けては通れないことです。元気に生まれてくるのが当たり前ではないという現実を改めて知ったことで、大きく膨らんでいた風船が少ししぼんだような感覚に襲われました。

「この現実を自分に受けとめられるだろうか。」そんなことを考えていた時です。闘病中だった祖父が亡くなりました。私は祖父のことが大好きで、普段からいろいろな話をしていました。学校や友達のこと、そして将来のことも。私の夢を伝えた時には、「素晴らしい夢。叶えられるように頑張れ。」

と言ってくれました。そんな祖父との会話を思い出していると、不安でいっぱいだった私の心が温かく包まれていくような気がしました。祖父の「生きる命」は消えてしまったけれど「生きた証」は私の中にずっと残っていると気付いたのです。

祖父から父へ、そして私に渡った命のバトン。それは将来、次の世代に引き継がれていく。そうやって命は繋がっていくのだと、最後に祖父が私

に教えてくれました。命と向き合う仕事は、私が考える以上に過酷なことがあると思います。それでも、私は助産師を目指したい。自分の手で、たくさんの命のバトンを未来に繋いでいきたい。そして、夢をかなえて祖父に喜んでもらいたいです。

私たちが過ごしている毎日の中に、一つも「当たり前」は存在しません。だからこそ、私たちは与えられた命を慈しみ、今この瞬間を、この先の未来をどのように生きていくのか、しっかり考える必要があります。私は、「どんな命でも尊く、大切な宝物」であることを決して忘れず、一つ一つの命と真剣に向き合う助産師になりたい。そして、祖父から受け取った大切な命のバトンをもっと輝いたものにするために、精一杯私の人生を歩んでいきたいです。

ガバナー補佐訪問

2670地区 第1分区ガバナー補佐 藤 枝 晃

8月22日ガバナー補佐訪問を開催していただきありがとうございました。

訪問に先立ち、新居浜ロータリークラブ様のホームページ並びにクラブ計画書を拝見しました。歴史と伝統のあるクラブを認識し、自クラブの歌まで作成されていたことに感銘いたしました。また、愛媛第1分区では、68名（22日に新入会員が入会して69名）の会員数を誇り、益々の発展を実感させていただきました。

伊東会長・吉田幹事との懇談会では、会員同士の絆が強く、親睦が図られているとお聞きして、例会に臨みましたが、そのとおりに皆さんが例会を楽しんでいる光景をみることができました。

また、ロータリー活動も多くの活動をされており、市の教育委員会と連携しての新居浜市全域を巻き込んだ、小学校・中学校におけるロータリー活動は、素晴らしいものでした。

こうした青少年における事業は、夏見ガバナーのテーマ「インパクトをもたらそう 青少年に夢を」そのものだと思います。今年が新居浜市の青少年に様々な夢をみさせてくれると思っています。

私も18才まで新居浜にいました。高校も西高校と多くの同窓生もいます。また、新居浜太鼓祭りは、私の自慢でもあり、心躍る太鼓の響きは、忘れることはありません。青少年の多感な時期に多くの経験をすることで、今後の人生の方向が決まるとも言われています。

ロータリー活動を通して、ロータリーを知ってもらい、奉仕の精神を体験してもらえれば、ロータリーの目標が、少しずつ現実になっていくと思います。

最後になりますが、今年1年よろしく願い申し上げます。



左から、伊東会長・藤枝ガバナー補佐・越智随員行（今治南RC）・吉田幹事・矢田副会長

イングリッシュ・サマースクールに参加して

伊 東 省 司



イングリッシュ・サマースクールが8月19日に文化センターで開催され、新居浜ロータリークラブ会長として参加させて頂きました。

開催に当たっての会長挨拶と新居浜ロータリークラブが寄贈した記念品のシャーペンを贈呈してまいりました。

このスクールは、「英語でコミュニケーションすることの楽しさや素晴らしさを体験することによって英会話力を身に付ける」ことを目的に始められて4回目を迎え、市内中学生62名が参加して4時間ほどの講座が実施されました。

講師は、愛媛大学の河野先生を初め、市内の外国人英語教師7名と愛媛大学や松山大学の学生などで構成され、A、B、Cの三班に分かれて英会話を行う内容です。

我々の年代は、英語の授業で英会話の時間がほとんどなく、読み書きが中心だったので、英語の授業はあまり好きではありませんでした。

しかし、社会人になると仕事や旅行で、英語が必要になることが身に染みて感じました。

10年ほど前に、娘夫婦の家族がいるアメリカに旅行しました。事前に「日常の英会話」のテープで

勉強しましたが、いざアメリカに行くと相手の言っていることが聞き取れなくて苦勞しました。

その時、小学生の孫がある程度の英語が話せるので、常に孫と一緒に行動を共にして楽しく旅行することができました。

やはり、子供は耳が良いので発音も早く正確に理解できるようです。

娘が孫から「ママの発音おかしい」と言われておりました。

子供の時から英会話を身に付けることが、いかに大切かを感じました。

これからの時代は、更に国際的な感覚を身に付ける必要があり、イングリッシュ・サマースクールは素晴らしい企画だと思いました。このスクールによって新居浜の子供達が国際的に羽ばたくことを願っております。



新居浜ロータリークラブ 入会のご挨拶

佐 藤 浩 一



この度、青野海運株式会社青野正会長様にご紹介いただき、伝統と格式ある新居浜ロータリークラブに入会させて頂きたくことになりました。株式会社伊予銀行の佐藤浩一と申します。ロータリー

クラブといえば地域の名士の方々の集まりと認識しておりまして、そのようなクラブに参加させて頂けることに恐縮するとともに大変喜びに感じているところでございます。

私は1993（平成5）年に伊予銀行に入行しまして、入行当初は出身地である西条市の西条支店に

配属となりました。当時も今も新居浜、西条、宇摩地区（弊行では新居浜ブロックと呼んでいます）の母店（統括店）は新居浜支店であり、西条支店在籍時、新居浜ブロックでの集まりがあると新居浜支店に出向いていましたが、この度、その新居浜支店に支店長として勤務することとなり感慨深いものがございます。

出身は西条市と書かせていただきましたが生まれは東京でして、私の出生当時、父は東京でサラリーマンをしており、東京生まれの母とは東京で知り合ったようです。その後、私が2歳のころに郷里である西条市に戻り、祖父の経営していた割烹料理店を継いだのですが、私が小さい頃から「店

は継がなくていいから自分のやりたいことをやれ」と言われ続けてきました。格別、銀行員になりたいわけではなかったのですが、東京一極集中に歯止めをかけ郷里をもっと盛り上げたいとの思いから伊予銀行に入行した次第です。

銀行員に転勤は付き物であり、私も愛媛県内に限らず他都県にも勤務いたしました。伊予銀行はどこの支店であっても一貫して「潤いと活力ある地域の明日を創る」「最適のサービスで信頼に応える」「感謝の心でベストを尽くす」という企業理念に基づいて運営されていることを肌身で感じてきました。その意味でどこの勤務地も大変働きがいがあり思い出深いところばかりなのですが、中でも東京支店勤務時（2009～2012年）に、住友グループ各社様と伊予銀行東京支店が大変親しくお取引いただいていることに驚き、改めて住友グルー

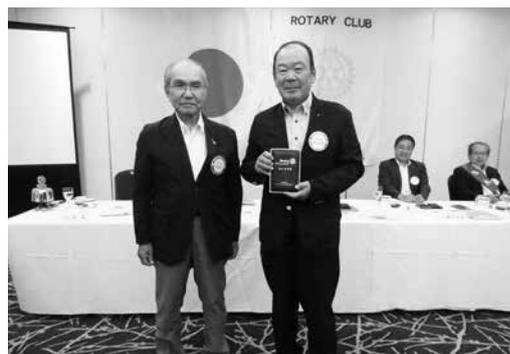
プ様が、住友グループの事業の源流は新居浜であり新居浜を今も大事に思っていること、国内の主要事業拠点を今も新居浜に置いておられることについて深く実感することができました。この度、その新居浜で働くことができるようになり、改めて喜びをかみしめています。

入行当時の東京一極集中に歯止めをかけ郷里をもっと盛り上げたいとの思いは今も変わっていないどころか、現状に大変危機感を覚えているところです。新居浜の地で職業人として活躍なさっている皆様とともに地域社会への奉仕を行っていくことを通じて地域の活性化、さらなる成長、発展に貢献してまいりたいと考えております。何分新参加者でございますので皆様のご指導ご鞭撻をどうかよろしくお願い申し上げます。

■ 8月3～4日 ■
IAC年次大会（松山市）



■ 9月2日 ■
米山功労者
東田 桂典 会員



例会記録

R 6. 8. 1 (第3478回)

開 会	伊東会長	出席報告	出席委員
来客紹介	秦親睦委員	持ち回り理事会報告	伊東会長
ゲスト なし		幹事報告	吉田幹事
来訪ロータリアン なし		各委員会の連絡事項	
誕生祝 (8月)		ニコニコ報告	副SAA
近藤 基起君 (7日) 小林 勝彦君 (11日)		内部卓話 (新入会員)	伊藤 浩二会員
増田 忍君 (17日) 近藤 利彦君 (18日)		情報雑誌	桑原情報雑誌委員長
神野 恵介君 (24日) 秋田 華佳君 (27日)		閉 会	伊東会長

R 6. 8. 8 (第3479回)

開 会	伊東会長	引率者の御挨拶	星加 大輔先生
来客紹介	安西親睦委員	第三席 演題『命のバトン』	岩崎 葵様
ゲスト		第二席 演題『「描くこと」、そして「見ること」』	
新居浜市教育委員会 学校教育課 指導主幹	星加 大輔先生		鴻上 采芭様
新居浜市立川東中学校 3年生	井上はるひ様	第一席 演題『孤独の輪から抜けた私』	井上はるひ様
保護者	井上 由美様	謝 辞	伊東会長
新居浜市立船木中学校 3年生	鴻上 采芭様	出席報告	出席委員
保護者	鴻上 磨紀様	定例理事会報告	伊東会長
新居浜市立中秋中学校 3年生	岩崎 葵様	幹事報告	秋田副幹事
保護者	岩崎 文様	各委員会の連絡事項	
(株)伊予銀行 新居浜支店 執行役員 支店長	佐藤 浩一様	ニコニコ報告	副SAA
来訪ロータリアン なし		閉 会	伊東会長
第58回新居浜市中学生弁論大会報告			
紹 介	真木青少年奉仕委員長		

R 6. 8. 22 (第3480回)

開 会	伊東会長	各委員会の連絡事項	
来客紹介	田中親睦委員	ニコニコ報告	副SAA
ゲスト 国際ロータリー第2670地区		会員入会 紹 介	青野 正会員
愛媛第1分区ガバナー補佐	藤枝 晃様	入会挨拶	佐藤 浩一会員
随員 今治南ロータリークラブ	越智 清仁様	歓迎の辞 (バッジ贈呈)	伊東会長
来訪ロータリアン なし		ガバナー補佐卓話	藤枝ガバナー補佐
出席報告	出席委員	閉 会	伊東会長
幹事報告	吉田幹事		

■ 8月1日

谷 學 28日の市民一斉清掃、暑い中ご参加いただきありがとうございました。また、ご苦勞様でした。なお、リーガロイヤルの田坂様には、特にお手数をお掛けし、感謝です。

吉田 達哉 先日佐渡の金山がユネスコ世界遺産に登録されました。次は別子銅山、四国八十八カ所です。おめでとうございます。

伊藤 浩二 内部卓話で「住友重機械 洋上風力発電設備の取り組みについて」の話をしします。

増田 忍 ありがとうございます。(誕生日)

神野 恵介 52回目の誕生日となります。今後も宜しくお願いします。

秋田 華佳 あっという間に一年が経ちました。この一年間、健康に過ごせたことを感謝しながら、またいい一年だったと言えるよう、一日一日大切に頑張っています。ありがとうございます。

青野 正 (その他)

宮崎 善博 (その他)

■ 8月8日

伊東 省司 本日は中学生弁論大会で入賞された3名の方々に発表をして頂きありがとうございました。今後ともご活躍をお祈り申し上げます。

真木 正広 今日は中学生弁論大会の報告で、指導主幹星加先生、井上はるひさん、鴻上采芭さん、岩崎葵さん、また保護者の皆様、新居浜ロータリークラブへお越しいただきましてありがとうございました。お礼申し上げます。

秋田 華佳 教育委員会指導主幹の星加先生、井上はるひさん、鴻上采芭さん、岩崎葵さん、保護者の皆様、本日はありがとうございました。弁論大会の発表をお聞きし、大変感動致しました。夢に向かっていく3名は光り輝いていてとっても素敵ですね。これからも楽しく夢に向かって頑張ってください。

村上 正純 長男明周(アキヒロ)社長が結婚致しました。これで子供達二人共家庭を持ちましたので一区切りです。

鈴木 誠祐 皆勤賞ありがとうございます。まだ1年ですが、10年目指して頑張ります。

近藤 基起 誕生日のお祝いありがとうございます。来年は50才を迎えます。それでも新居浜RCでは超若手となりますので、これからも頑張りたいです。

小林 勝彦 新居浜での2回目の誕生日です(厳密には来週ですが…)。すっかり新居浜ライフを楽しんでいます。今後ともよろしくお祈りします。

近藤 利彦 58歳になります。ますます健康に気を付けます。(誕生日)

■ 8月22日

伊東 省司 藤枝ガバナー補佐の公式訪問ありがとうございます。ご指導よろしくお祈りします。

吉田 達哉 愛媛第I分区 ガバナー補佐の藤枝様そして随行の越智様、暑い中ようこそお越し頂きました。短い時間ですが宜しくお願いします。

佐藤 浩一 新居浜ロータリークラブに入会させていただき光栄です。どうか、よろしくお祈りします。

青野 正 佐藤浩一さんの紹介をさせて頂きました。皆様よろしくお祈り申し上げます。

伊東 省司 佐藤浩一さん入会おめでとうございます。会員一同大歓迎です。

畑田 達志 佐藤浩一様、入会ありがとうございます。新居浜ロータリー楽しんでください。

高橋 英吉 佐藤さん、新居浜ロータリークラブに入会していただきありがとうございます。ロータリークラブを楽しんでください。

明星 元 佐藤さん、入会おめでとうございます。今後ともよろしくお願い致します。

一宮 捷宏 佐藤さん入会おめでとうございます。ロータリーライフをエンジョイして下さい。

長岡 一路 酷暑でしかも休日の関係で長かったお盆を何とか乗り切りました。

伊藤 浩二 8月9日 蘭塔法要（らんとうほうよう）に参加しました。別子銅山のお盆供養です。住友連系各社の供養登山で、旧別子を探訪します。今年一番疲れました。松下さん、村田さん、伊藤さん、黒川さん、お疲れ様でした。

飯尾 泰和 特殊詐欺防止キャンペーンが報道されました。ロマンスや投資詐欺には要注意!! (マスコミ報道)

青野 正 ユネスコ協会への寄付金ありがとうございました。

吉田 達哉 11月23日(土) 第80回ユネスコ運動全国大会への協賛金のご協力ありがとうございました。皆様のご支援のお陰で目標達成致しました。改めてお礼申し上げます。尚お忘れの方は今も受付けておりますので何かございましたら吉田までご相談下さい。

小野 正師 (その他)

小野 雄史 (その他)

2024 - 25 年度

ニコニコ寄付金

8月 合計 27件 83,000円 累計 110件 343,000円

2024 - 25年度の入退会者

月/日	入 会	退 会	事業所名	紹介者
7/ 4		佐々木信幸	(株)伊予銀行新居浜支店	青野 正
7/11	伊藤 孝徳		住友共同電力(株)	村田 弘一
8/22	佐藤 浩一		(株)伊予銀行新居浜支店	青野 正
計	2名	1名		

正会員数	
7月末	68名
8月末	69名

おのこの物そして心の両面の10%をささげ、
世界に平和と健康をつくりだす人を一。

PHD

PEACE・HEALTH & HUMAN DEVELOPMENT

PHD箱寄付金報告 (インターアクト委員会)

8月合計額 0円
 2024-25年度累計額 9,384円
 昭和57年5月13日スタート以降の累計額 1,998,472円

新居浜RC100年ビジョンマングラ

3～5年の中期目標の設定	新居浜の人口増や地元愛増大への貢献	SDGsへの取り組み	外国人経営者がいれば勧誘する	理事会等へのオブザーバー参加促進	若い人の入会	男性よりも女性の方が優秀かも	女性会員増	入会レベルの維持
若い会長の輩出	ビジョン	クラブの伝統を守る	入会レベルの維持	会員増強	親子会員	女性会員が増えると男性会員の質も上がる	女性会員	女性比率10～20%
クラブリーダーシッププランの立案	次世代につながる取り組み	小さなことでもいいので継続的な取り組みを	地元会員の拡大	紹介条件のマニュアル作成	会員数60～80(約90%意見)		100周年では女性比率を20%以上に	女性会員数2ケタ
事務局スペースの拡大	ロータリーソングを今風に	委員会の統廃合委員会間の交流	ビジョン⑱	会員増強⑫	女性会員⑳	卓話・スピーチ後の講評を行う	食事の量・質に工夫	いつも同じ人と座るのではなく委員会席を導入
会員名簿作成	クラブ委員会	未所属委員会への理解度を上げる	クラブ委員会⑰	新居浜RC100年ビジョン	例会⑪	ロータリーの基本を学ぶ場を増やす	例会	会員スピーチを20分間に
出席率UPへの方策	クラブ活動の創設(趣味的な)	オンライン例会	広報地域貢献⑲	規約他⑩	会員交流企業交流⑦	奉仕活動にも少しウェイトを置く	ニコニコのコメントを本人が説明	現状の緊張感の維持
太鼓祭りの人間同士のケンカを無くす運動を	太鼓祭りPR	子供への貢献	仮入会制度の導入	例会回数の見直し	メーキャップ対象をはっきりさせて拡充	会員企業同士がお互いをもっと知る機会を	県外・近隣クラブとの親密な関係づくり	次世代経営者との交流会
教育委員会を通して青少年育成支援を	広報地域貢献	ニコニコ予算で地域貢献を	他クラブとの連携	規約他	転勤者の入会金見直し	委員会の懇親会等での活性化	会員交流企業交流	奉仕と親睦の更なる充実
	認知度UP	講演会音楽会	内規を少なくとも新役員、理事間で確認	事務局員の労働条件等を適時見直し	年度が変わるごとに引継ぎをきちんと行う	各種懇親会の継続	委員会内の親睦をもっと図る	

※総意見数149

2023.4.3 小野(正)、明星、高橋(英)、西岡、吉田、池田 作成

編集後記

2024年9月は異例な事が沢山起こりました。9月12日に告示された自由民主党総裁選挙は、何と過去最多の9名が立候補しました。派閥の裏金問題が世間で騒がれていた頃の静かな国会議員様達からは想像も出来ませんでした。派閥解消の影響ですが、どのような選挙戦が行われどのような結果に終わるのでしょうか。また正月早々地震に見舞われた能登地方に記録的な豪雨が降り数多くの河川が氾濫し甚大な被害が出ました。自然災害からのいち早い復旧を心より祈るばかりです。

大リーグのドジャースに在籍する大谷翔平選手が大リーグ史上初となる1シーズン52本塁打・52盗塁を達成しました。その記録は53～55まで更新されています(9/23現在)。2度目の手術や通訳の賭博問題といった不安材料を本業の野球での活躍で見事に振り払いました。大谷選手の大リーグでのパワーとスピードを兼ね備えた異次元の活躍は日本人の誇りです。

『京都・太宰府、50～50達成』との見出しでニュースがありました。2024年の観測で熱帯夜日数が50日以上・猛暑日日数が50日以上を記録したそうです。9月20日までの記録で京都は熱帯夜62日・猛暑日54日、太宰府は熱帯夜54日・猛暑日62日です。日本の南端の沖縄県の那覇は熱帯夜100日・猛暑日2日です。眠れない夏の沖縄も暑くて辛いけれど、一日中暑い京都・太宰府はまるで灼熱地獄のようと言ってしまうのでしょうか？。新居浜市の秋の風物詩の新居のいもだきが開催されています。【9月13日(金)～10月6日(日)】。秋の味覚で厳しい残暑を吹き飛ばしましょう。

ホームページアドレス
<http://www.niihama-rc.jp>



例会場 リーガロイヤルホテル新居浜
 事務所 リーガロイヤルホテル新居浜

例会日 (木曜日) 12:30～13:30
 〒792-0007 新居浜市前田町6-9
 TEL (0897) 34-6767 FAX (0897) 35-1321
 ロータリー口座 伊予銀行 新居浜支店 普 4093994

会長 伊東省司

幹事 吉田達哉

- 発行所 新居浜ロータリークラブ 会報委員長 増田 忍
- 印刷所 東田印刷株式会社